

◆ 講師プロフィール ◆



向井宏さん

海の生き物を守る会の代表。京都大学特任教授。北海道大学名誉教授。浅海のアマモ場の生物群集の研究から、ジュゴンの研究を始める。沖縄、タイ、フィリピンで野生のジュゴンを追いかけてきた。ジュゴンの保護のためにすべき事は何かを人々に問いかけている。

正阿彌崇子さん

ジュゴン保護キャンペーンセンター (SDCC) のスタッフ。2013 年フィリピンで開催された第 2 回ジュゴン保護覚書の締約国会議に SDCC として、オブザーバー参加した。沖縄のジュゴン保護に活かすため、住民主体の保護の在り方を模索し、フィリピンのジュゴン保護を調査している。



★海の生き物を守る会は 2007 年に設立。沿岸の生態系と生物群集の保全・持続的利用のために、これら生態系の調査、研究、啓蒙、資料収集、観察会、調査会、エコツアー、講演およびシンポジウムの開催などの活動を行い、生き物を守る活動に科学的な基礎を提供し、研究者と市民がいっしょに活動できる態勢を作ることとしています。雑誌、ガイドブックの出版、メルマガやニュースレターを発行。 <http://www.e-amoo.com/>

★ジュゴン保護キャンペーンセンターは IUCN 世界自然保護会議で採択された沖縄ジュゴン保護の勧告を実現するために設立。新基地建設予定地の辺野古・大浦湾は生物多様性の宝庫、ジュゴンの大切な生息域です。『基地ではなく ジュゴンの保護区を』と取り組んでいます。
<http://www.sdcc.jp/>

会場アクセス

京阪「天満橋」駅下車、地下通路を歩いて
1番出口より東へ約350m
地下鉄谷町線「天満橋」駅下車、
1番出口より東へ350m





＜第 4 回ジュゴン勉強会＞

ジュゴン・スタディツアー報告会

ジュゴンを守るために ジュゴンを知ろう
「フィリピンのジュゴンの海から」

5 月 11 日（日） 14:00~16:00

場所：ドーンセンターセミナー室

（大阪市天満橋駅から徒歩 5 分）

報告：向井 宏・正阿彌 崇子

参加費：500 円（学生 200 円）

2014 年 2 月 21 日～3 月 1 日に行われたジュゴン・スタディツアーに参加した方から、ツアーの実際とその成果をお話いただきます。沖縄の海にも生存するジュゴン。絶滅が心配されているジュゴン。ジュゴンのことを知りたいと思われる方、一度野生のジュゴンを見てみたいと思われる方、ジュゴン・スタディツアーに参加してみたいと思われる方は、奮ってご参加ください。予約は不要です。



主催：海の生き物を守る会・ジュゴン保護キャンペーンセンター